

第2号

みんなで考えよう! 木のまちのものづくり。

ものづくり勉強会

NEWS LETTER

How to
DESIGN?

発行 海山町林業研究会 発行責任者 : 今井康人
事務局 : 〒519-3408 三重県北牟婁郡海山町大字便ノ山 200 森林組合おわせ内
tel 0597-32-0275 fax 0597-33-0028 担当 : 川端将文・甲賀廣代<KOKUYO>

2004/06/16

去る5月22日、『第1回 ものづくり実行委員会』が開催されました。ここにその内容と今後の活動予定を報告いたします。ご意見・ご希望など何でも結構です。今後、活動を進めるにあたり、皆さんの積極的な参加をお待ちしております!!

ものづくり実行委員会の開催

昨年十二月十二・十三日、東京藝術大学およびクヨ株式会社のご協力のもと第一回ものづくり勉強会を開催いたしましたところ、参加者より継続を期待する声を多数いただきました。

そのことを踏まえ、ものづくり勉強会をより具体化し今後の事業展開を検討するために、「ものづくり実行委員会」を立ち上げることとしました。

「ものづくり勉強会」そのものは多くの方々に自由に参加いただける体制を取りながら、その勉強会の大きな流れ作りやアウトラインを決定する会議として「ものづくり実行委員会」を位置づけたいと考えております。

というわけで第一回の実行委員会会議を五月二十二日に開催いたしました。委員会を結成して初めての顔合わせの場となりましたが、それぞれ異なる立場からの視点で活発な意見が交わされました。

【ものづくり実行委員会メンバー】

今井康人 実行委員長 海山町林業研究会会長
田中一幸 東京藝術大学木工研究室教授
三田村有純 東京藝術大学漆芸研究室助教授
橋本明夫 東京藝術大学鍔金研究室助教授
塩谷龍生 海山町町長
中村高則 海山町教育委員会生涯学習教育課長
中井孝佳 もてなしのさとづくり会議前会長
速水亨 森林組合おわせ組合長
川端基洋 海山町林業研究会副会長
川端将文 海山町林業研究会事務局
甲賀廣代 (クヨ株式会社官公庁営業部)

また「ものづくり勉強会」の

事業が、文部科学省の平成十六年度生涯学習まちづくりモデル支援事業」に採択されること

が決まり、今年度はその予算(およそ二五〇万円)を基に活動することとなります。

昨年十二月に開催いたしました第一回勉強会は、「東京藝大」と参加者」というスクール形式で、何となく雲をつかむようで掴み所のない雰囲気もありましたが、今後は参加者全員が一体となり、体と頭を使いより実践的な活動を進めていく、そんな勉強会にしていこうと考えております。

当日の委員会で決定しました今後の活動計画については次頁をご確認下さい。

生涯学習まちづくりモデル支援事業」 文部科学省生涯学習政策局

地域において住民による個性と魅力あるまちづくりを進めるため、生涯学習機関として地域への貢献が求められている大学・短期大学等の高等教育機関の人的・知的・物的資源を最大限に活用することが重要である。市町村と高等教育機関が組織的に連携した地域住民の学習成果や能力を活かしたまちづくりの取組みを支援し、生涯学習まちづくりのモデルとなる施策を展開するのが本事業の目的である。



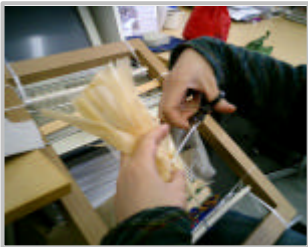
第1回ものづくり実行委員会」の様子

【平成16年度活動計画】

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地元・大学相互情報交換・連携 (コクヨ(株)調整)											
三重県立美術館 ワークショップ			26・27・28					「三重の子どもたち展」への展示(未定)			
ものづくり勉強会				第2回		第3回		第4回			
実行委員会会議	第1回				第2回					第3回	
文部科学省日程						進捗調査	現地調査				報告・精算

主な事業の内容】

- ・ いいもの、いいところ再発見・・地域住民により町並みや建築物、風景など日常は気づかない地域資源を再発見する。
- ・ 地域素材研究・・地域資源のヒノキをはじめ、まちの顔となる素材や歴史、風土の活用を考える。
- ・ 専門部会・・生産者を対象とした専門的技術・デザイン勉強会を企画。
- ・ 夏休みこどもワークショップ・・地域の子供たちと東京藝術大学生との交流を通して、自分たちの手でものをつくる楽しさに気づくと同時に、次世代の木工生産者など後継者の育成のきっかけをつくる。



ヒノキの裂き織りのイメージ
(HP写真が含まれております。
取り扱いにご注意下さい)

夏休みこどもワークショップ」 スタッフ急募！！

海山町ワークショップ実行委員会では、夏休みこどもワークショップ(仮称)」のスタッフを募集しております。当日までの準備段階から一緒にやってもらえる人はいませんか？ 関心のある人、我こそは！という人がいましたら林研事務局までご一報下さい。ヨロシク！！

※日程、内容等は正式決定ではありません。詳細決まり次第ご報告いたします。

主 会 日
催 象 場 時
海山町木工陶芸センター他
平成十六年七月二十七日(火)・二十八日(水)
尾鷲ヒノキのカナクズと布を利用した裂き織り
地元の小学生・高学年 二十名程度
海山町ワークショップ実行委員会

地域の子供たちと東京藝術大学生との交流を通して、自分たちの手でものをつくる楽しさに気づくと同時に、次世代の木工生産者など後継者の育成のきっかけをつくらうということで、三重県立美術館と共催で夏休みこどもワークショップ(仮称)」を開催いたします。
東京藝大、県立美術館、地元の職人さん、etc. 多くの人に協力いただき、子供たちの夏休みを利用して実際に「ものづくり」をする予定です。

夏休みこどもワークショップ(仮称)」の開催について